

こぱんはうすさくら 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こぱんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「児童発達支援ガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていこうと、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 江戸川台教室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	庭あそびが出来る環境はとてもありがたいです。先生方もとても丁寧に関わってくれます。
適切な支援の提供	生活習慣や人との関わりなど丁寧に支援してくれています。
保護者様への説明等	どの先生も話しやすく、とても優しく詳しく伝えてくれ、接してくれます。
非常時等の対応	避難の方法の説明や、避難場所の地図ものせて頂いているので、わかりやすく安心です。
満足度	子どもの表情や会話などで教室で楽しく過ごしている様子が伝わって来ます。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	庭でのあそびを大切にしているため、庭の環境整備を怠らないようにする。室内の整理整頓を心掛ける安全に遊べるように指導員の配置を見直す。
業務改善	職員の連携体制を整えていく。(ノートの活用) 職員の言葉掛けや対応について、気づいたことを伝えあったり、振り返りの時間をとり、次の対応につなげていくようにする。
適切な支援の提供	毎月のプログラムでは、個別に取り組むプロセスをかえていく。指導員は日々の記録や個別ファイル、議事録などを読み、一人一人の課題を把握している。
関係機関や保護者との連携	発達センターや、関係機関、相談支援専門員との定期的な報告や連絡を行う。保護者とは日々の送迎でのやりとりや、必要であれば面談をできる体制を整えていく。進学時の相談を丁寧に行う。
保護者様への説明責任等	今後保護者も参加できるようなイベントや懇談会を行ったり、保護者同志が交流できる機会を持ちたい。
非常時等の対応	避難場所について定期的に保護者に説明をする。毎年一回は文書などで行っていく。避難訓練実施の報告を保護者に行う。避難訓練の実施記録をしっかりと残していく。